

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,606	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,581	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.9	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	1,489,357	円	利用者に支払った賃金総額	15,494,168	円
			収支	▲ 14,004,811	円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	3,000,000	円	利用者に支払った賃金総額	9,164,350	円
			収支	▲ 6,164,350	円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	3,802,390	円	利用者に支払った賃金総額	11,327,603	円
			収支	▲ 7,525,213	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☐		②利用者を職員として登用する制度を定めている ☐		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐		⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている ☐		⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☐	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☐		⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☐			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
①研修計画を策定している ☐		②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐		③先進的事業所の視察・実習の実施している ☐	
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☐		※研修、学会等名		※先進的事業所名	
※研修名 労働関係法規の基礎知識		実施日 月 日		実施日/参加者数 月 日 人	
研修講師 雇用管理サポーター小林潔浩		※学会誌等名		※他の事業所名	
実施日・受講者数 11月5日 3人		掲載日 月 日		実施日/参加者数 1月14日 2人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☐		⑤職員の人事評価制度を整備している ☐		⑥ピアサポーターを配置している ☐	
※商談会等名 パワーランチ		⑥当該人事評価制度を周知している ☐		⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐	
主催者名 パワーランチ神戸		人事評価制度の制定日 3年4月1日		※配置期間 月 日～月 日	
日時 令和7年1月10日		人事評価制度の対象職員数 3名		就業時間	
内容 商談ならびに自社プレゼン		うち昇給・昇格を行った者 1名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法 ファイル閲覧			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐		⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている ☐			
※評価を受けた日 令和7年2月28日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関 K I S E K I 社会保険労務士法人		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐					
※受理日 令和6年6月1日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。